



広報ほんど〔創刊号〕
昭和29年11月25日発行



広報河浦〔創刊号〕
昭和30年11月1日発行



広報くらたけ〔第10号〕
昭和32年12月1日発行

市政だより天草 発行100号記念 特別企画

◆ 広報紙の歴史を振り返る

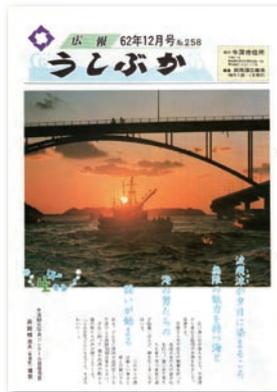
平成18年4月15日に、市と市民の皆さんをつなぐ架け橋として創刊した広報紙「市政だより天草」が、今号で100号の節目を迎えました。合併前の旧各市町では、昭和20〜30年代にそれぞれ創刊され、時代の移り変わりとともに紙面も大きく変化しています。そこで、発行された各年代を追って紙面の一部をご紹介します。



広報有明〔第112号〕
昭和49年8月1日発行



広報新和〔第189号〕
昭和55年6月1日発行



広報うしぶか〔第258号〕
昭和62年12月1日発行(今号からカラー)



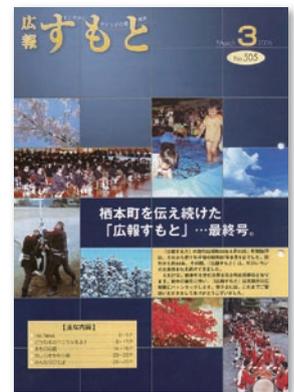
広報いつわ〔第203号〕
平成2年11月25日発行



広報あまくさ〔第430号〕
平成13年8月1日発行



御所浦町だより〔第478号〕
平成16年4月10日発行



広報すもと〔最終号〕
平成18年3月1日発行

※天草アーカイブズ(五和支所内)では、旧各市町の広報紙を閲覧することができます(一部を除く)。資料の閲覧方法などの詳細は、同所 ☎ 5515へお尋ねください。

※「地域に根ざす郷土料理」、「天草アーカイブズ収蔵・思い出写真館」はお休みしました。

くしゃみがよく出るとき。私の場合、それは空を見上げたときです。5月18日に種子島宇宙センターから発射される予定だったロケット。私もひと目見ようと思いを仰いでいたのですが、悪天候のため打ち上げ延期。「ハクシヨーン」と空に響いただけの残念な結果に終わりました…。【素】

やっぱり、インドア派の私がかメラを抱えている姿が似合わないらしく、知人たちが口々にちゃんと写真を撮れるのかを心配してくれますが、「自分が一番不安だよ」と思いながらも、いつか認められる写真を撮るぞ!と野望を胸に秘めつつ、今はまた文字と格闘している毎日です。【海】

ひっちゃけて、ふちやばふつぽがした(落ちてひたれ)をケガした)経験がある自転車の練習。友だちが荷台を握りいっしょに走りながら「知らぬ間に手を放す」のが一般的でした。体が小さくて26インチの自転車のサドルに乗れず、曲芸みたいに三角乗りしていたのを思い出します。【凡】

